

辻幹雄 11弦ギター 母校コンサート



日 時 平成29年7月19日(水) 午後1時30分 開演

会 場 北秋田市立鷹巣中学校体育館

ギター 辻 幹雄 朗読・横笛 松尾 慧

主 催 北秋田市立鷹巣中学校 北秋田市教育委員会 北秋田市文化会館

プロフィール

辻 幹雄 (Tsuji Mikio)



11弦ギターの世界的名手であり、作曲家。1951年秋田県北秋田市(旧鷹巣町)に生まれる。大館鳳鳴高校卒業後、日本大学に進学。70年代後半にクラシックギター奏者としてデビュー。伊勢神宮・熊野本宮大社での奉納演奏など、静かで深い癒しの演奏で多くの人の心を捉える。2014年の秋、長野県松本市の知人に勧められ、長詩「長崎の鐘」を初めて目にした。戦争の悲惨さだけでなく、戦後復興への希望がつつられていることに感銘を受け「戦争を語り継ぐだけでなく、将来に希望を持って生きることの重要性を知ってほしい。」と曲づくりを決意。松本市に滞在して創作に取り組み、詩の各部、各場面によって曲調が異なる5曲を完成させた。以来、千葉県芝山町、長崎市、広島市、名古屋市などでコンサートを開き、今回、郷里の秋田県北秋田市と秋田市で開催する。

松尾 慧 (Matsuo Kei)



能管・田楽笛奏者。日本の伝統的な各種横笛を演奏している。伝承され伝統となった音楽・芸能を学びながら、現在に生きる自分たちの音楽として行く方法を模索中。現代邦楽のアンサンブルを中心に、琵琶、箏、三絃、和太鼓などとのアンサンブルやピアノ、11弦ギターなどとの洋楽器とのアンサンブルでも活動。篠笛の手ほどきを箏曲家の仲林光子氏から受け、竹井誠氏、鯉沼廣行氏、村山二郎氏に長唄、民族音楽、現代曲など各分野の指導を受ける。